

農家の皆様「ミカンコミバエ」 侵入防止にご協力お願いします。

★ミカンコミバエの飛来が多いシーズンです★

県では関係機関と協力しながら発生の有無について調査を実施しています。
侵入防止対策と被害果実を見つけた時の連絡先は裏面をご覧ください！！

【成虫の見分け方】

ミカンコミバエ

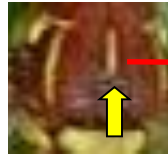


背中の中の中央の黄色線



なし

↓
ミカンコミバエ

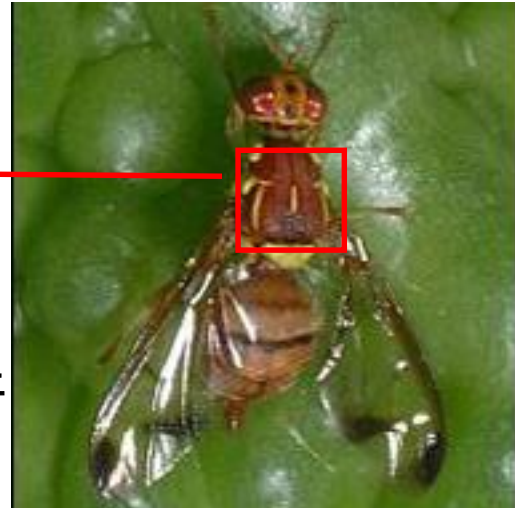


有り

↓
ウリミバエ

体長は両方とも7mm程度

ウリミバエ



再侵入防止対策のために現在も
不妊虫を放しています。

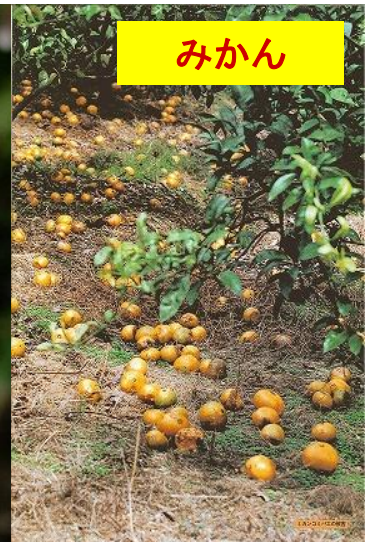
【被害果実】



グアバを食害する幼虫



マンゴー



みかん

★卵からかえった幼虫（ウジ虫）が果実類（カンキツ・マンゴー・
パイナップルなど）や果菜類（トマト・ピーマン等）を食害します！！

裏面につづく

マンゴーにおける侵入防止対策

- 施設(ビニールハウス・選果場等)は、防虫ネット(1.6mm以下)を設置する。
- 被覆ビニールやネットの破れは完全にふさぐ。
- 出入口は二重カーテン等を設置し、出入り以外は必ず閉める。
- 果実残渣等を廃棄する場合は、ビニール袋に入れ、1ヶ月程度密封して廃棄する。施設周辺に放置しない。
- ハウス内の果実は果実袋で包む。
- 収穫果実は袋に入れたままか、防虫ネット等で覆って選果場まで運ぶ。

対策の例



ネット等の破れの補修



二重カーテン+留め具



ファスナー付きカーテン



果実残渣等をビニール袋に入れて密閉(1ヶ月程度)



ビニール袋の口をしっかり閉める



集荷場入口のネット設置

【連絡先】

- 八重山農林水産振興センター農業改良普及課：0980-82-3497
- 病害虫防除技術センター八重山駐在：0980-82-4933